

平成30年度 SNSを活用した教育相談（試行）の結果について

1 ねらい

- 教育相談体制の一層の拡充に向け、若者に最も利用されている無料通話・メールアプリ（LINE）を活用し、教育相談窓口を試行的に設置

2 事業概要

実施時期 ● 8月25日（土）から9月7日（金）まで
● 午後5時から午後9時まで

対象 ● 都立高校、都立中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部の生徒（約154,000人）

周知方法 ● 対象者に周知用カード配布
● プレス発表

相談体制 ● 回線数：10回線 1対1のチャット相談
● 相談員：心理カウンセラー資格保有者



※生命にかかわる事項等の相談を受理した場合は、東京都教育相談センター等の専門機関と連携して対応

3 試行結果

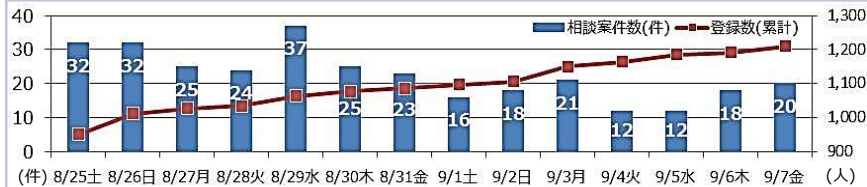
登録数 ● 開始時950人 ⇒ 終了時1,210人

相談案件数 ● 315件（1日平均22.5件）

平均相談時間 ● 1時間28分（1件当たり）

相談回数 ● 1回：146人（70.9%）、2回：38人（18.4%）、3回：11人（5.3%）、4回以上：11人（5.3%）

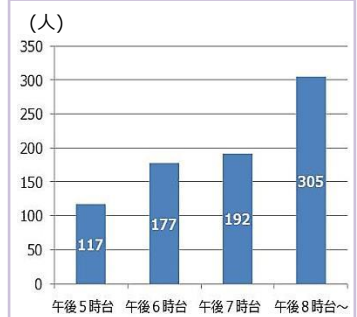
登録数と相談案件数の推移



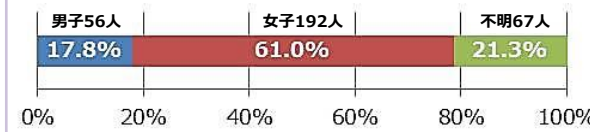
開始日時	9校	3校	6校	2校	7校	221校
電話	2	4	5	17	12	12
メール	1	0	0	1	0	0

東京都教育相談センターにおける高校生（国公立）からの相談数（単位：件）

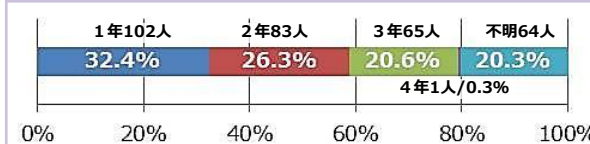
時間帯別の相談状況



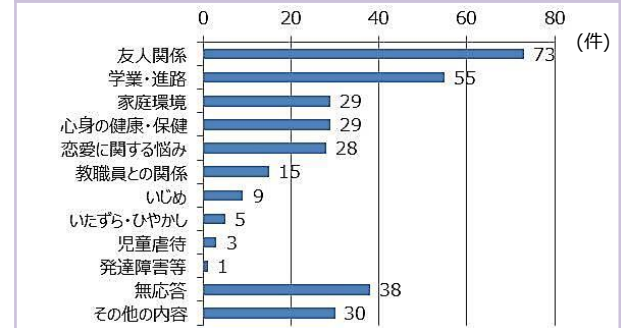
性別比



学年比



主訴の概要



※グラフ等の中の数字は、四捨五入により、合計が100%にはならない場合があります。

4 今後について

試行の成果 ● 教育相談におけるSNSは有効
● 対象者数に対する回線数はおおむね妥当

次年度に向けた課題 ● 相談者の利便性向上を目指し、福祉保健局や青少年・治安対策本部と連携したSNS相談体制の構築
● 相談者に最後まで寄り添える対応の検討